木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業
概要説明（山梨県道志村）

１．事業概要

事業名	水源地道志村の森林資源を活用した複数公共施設等への木質バイオマスエネルギー供給システム構築
検討対象設備等	池之原地区に集中する8カ所の公共施設（小学校、中学校、温水プール、診療所、デイケアサービスセンター、村営住宅、学童保育所、給食センター）への地域熱供給設備 ※プラントは熱供給単独か熱電併給のいずれかを想定
平成３０年度 補助金交付予定額	14,805,000円
事業内容	道志村の民有林を対象として、川上では森林資源の賦存量、集材方法、川中では木材集積、チップ製造、乾燥、輸送、川下では複数の公共施設への地域熱供給を想定した熱あるいは熱電エネルギー供給システムの採算性及び実現性について検討を行い、最適なサプライチェーンとプラント仕様を決定する。

２．設備導入予定等

設備導入時期	平成32年～平成34年3月までに導入を行う。
CO2削減効果	79.6t-CO2/年
生物多様性保全効果	横浜市の水源地である道志村において、間伐の促進は水源涵養林の健全な育成に貢献し、日照条件の改善による生物多様性の充実に寄与する。